

# こんにちは山下千秋です

「しんぶん赤旗」読者ニュース

2011年11月27日 第9号

発行 日本共産党佐世保市委員会  
電話 25-6811 F A X 25-8740



## 生活相談はお気軽にお電話を

山下千秋市議

事務所 0956-25-3030

携帯 090-4474-2666

党地区事務所 0956-25-6811



## 毎月11日に行う



11月13日、15000人が参加した「なくせ原発！福岡集会」

イレブン・アクション——毎月11日に大震災救援・復興募金と原発ゼロをめざす署名行動。大震災から8か月の日の11月11日、山下千秋市議と党・北部地区委員会とは四ヶ町で募金と署名にとりくみました。1時間の行動でしたが、6191円の募金が寄せられ、80人が原発ゼロ署名にサインをしました。

山下市議は、10月30日に「なくせ！原発10・30大集会イン福島」の集会アピールの一節を紹介して、募金と署名を訴えました。アピールの一節を紹介しましょう。

目を閉じて思い浮かべてください。ふるさとを奪われ、いつ帰れるかわからない住民の不安を。わが子のように守り育ててきた土地を、豊かな恵みをも

## 大震災救援・復興募金と原発ゼロ署名行動

たらす海を奪われた怒りを。手塩にかけた作物を食べてもらう喜びを奪われた悲しみを。

「ふくしま」と名がついただけで、避けられてしまった悔しさを。

一生にたった一度の思いでをつくることすら叶わなかった子どもたちの悲しみを。

さよならも言えず、友だちと別れた子どもたちの思いを。

子どもの寝顔に「あなたを私は守れるのだろうか」と語りかける親の葛藤を。

子どもを守るため、離ればなれに暮らす家族の疲れを。

長崎県と松浦市は11月20日、福島第1原発事故と同じ規模の事態を想定した原子力防災訓練を実施し、山下千秋市議も参加しました。

まだ薄暗い午前7時過ぎ、本部のおかれる松浦市役所小文化ホールには、約20の参加機関の関係者、報道陣がたくさん集まっていました。

緊急時における通信連絡体制、防災関係機関相互の協力体制の強化など、シナリオに沿った真剣な訓練が行われていました。

## 松浦市での原子力防災訓練に参加 最大・最高の安全対策は 原発そのものをなくすこと



## さらば原発！ ストップ増税！ 第20回佐世保民商まつりに参加



佐世保市内の中小業者などでつくる佐世保民主商工会

民商会員さんや市民のみならずと交流を深めました。

（民商）の、第20回民商まつりが11月13日、島瀬公園で開かれました。今年のまつりのスローガンは「さらば原発！ストップ増税！」。山下千秋市議は日本共産党を代表して連帯のあいさつをし、そのあと

があるでしょう。しかしとても万全を尽くすということにはならないでしょう。やはり、最大・最高の安全対策は、

こんな原発そのものをなくすこと以外にないと痛感します」と、語っていました。

「ライフさせば」の11月18日・「石木への私のイシキ係」には、石木ダム問題についてのアンケートが載っています。アンケートは引き続き受け付け中です。（詳しくは11月18日号の「ライフさせば」で）

11月15日現在のアンケート結果

Q1 水不足を感じていますか？

① 感じている...5票  
② 感じていない...35票

Q2 ダムは必要？

① 必要だと思う...3票  
② 必要だとは思わない...34票  
③ 分からない...3票